

石狩市の財政状況

令和3年度 予算の概要

令和3年度は、市民の暮らしや地域経済を支える「新型コロナウイルス感染症への対応」と、子育て施策の充実などによる「活力あるまちづくり」を両立し、「未来を切り拓く予算」を編成しました。

※予算の情報は、市HP「財政資料室(予算・決算)」でもご覧いただけます



一般会計予算額 300億3,000万円

※前年度比7.7%増

歳入のポイント

●市税

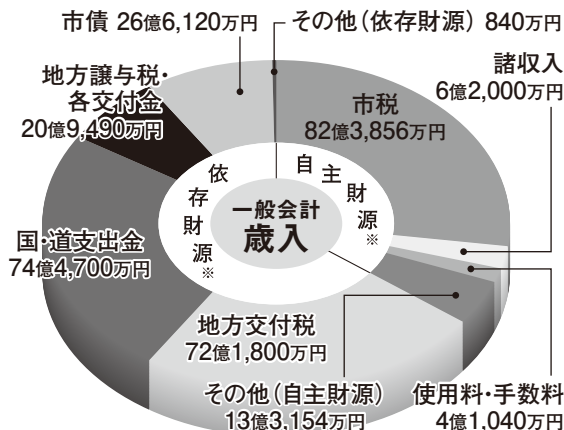
新型コロナウイルス感染症に伴う個人・法人市民税の減などにより、令和2年度と比較して3億2,215万円の減となりました。

●市債

ふれあいの杜子ども館や(仮称)花川東団地の建設などにより、令和2年度と比較して8億7,790万円の増となりました。

※自主財源…市が自主的に収入できる財源のこと

※依存財源…国や道から市に配分される財源のこと



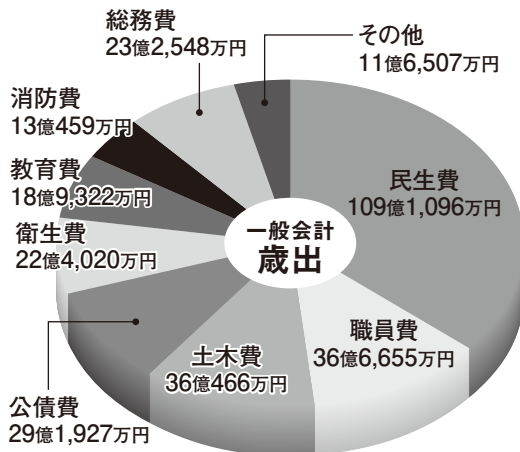
歳出のポイント

●総務費

新型コロナウイルス感染症対策や、ふるさと納税関係経費などにより、令和2年度と比較して7億4,613万円の増となりました。

●民生費

ふれあいの杜子ども館の建設などにより、令和2年度と比較して8億1,914万円の増となりました。



特別会計・企業会計予算額 197億7,888万円

※前年度比1.9%増

特別会計	国民健康保険	72億4,188万円	介護保険	51億6,219万円
	国民健康保険診療所	1億8,115万円	介護サービス	2億4,983万円
	後期高齢者医療	9億3,187万円	個別排水処理施設整備	6,195万円
企業会計	水道	収益的支出 19億7,994万円	資本的支出	13億1,278万円
	公共下水道	収益的支出 15億1,911万円	資本的支出	11億3,818万円

Q&A

Q どうして
借り入れ(市債発行)を
する必要があるの?

A 公共施設の整備・建設など、まちづくり事業には一時的に多額の費用がかかります。

この費用を市債の発行で賄い、長期間にわたり計画的に返済をすると、毎年の財政負担を平準化できるだけでなく、今後施設を利用する将来世代も費用負担することとなり、世代間の公平性が保たれます。



市では毎年、6月と12月に財政状況を公表し、納めていただいた税金や国・道からの補助金などがどのように使われているのかをお知らせしています。
令和3年度予算の概要と、令和2年度予算の執行状況についてお知らせします。 ※金額は概数としています

主な事業

- **新生活様式スタート支援事業**……………4,000万円
地域経済の活性化と新生活様式での居住環境を整備するため、リフォームおよび空家購入費用の一部を助成します(最大20万円)。
- **市内事業者応援チケット事業**……………6,500万円
新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けている市内事業者の活性化を図るとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、参加店(大型店を除く市内飲食店、小売店など)で直接販売するプレミアム付チケットに対して助成します。
- **ふれあいの杜子ども館建設事業**……………3億4,358万円
石狩ふれあいの杜公園内に、子どもの居場所や放課後児童クラブ、子育て支援機能などを有する施設を建設します。
- **小児科新規開設促進事業**……………110万円
市内の小児科医療体制の充実を図るため、新規開設に当たっての「助成制度」を創設し、誘致施策に関するPRを行います(開設助成金 最大5,000万円)。
- **結婚新生活支援事業**……………720万円
若者の結婚の希望をかなえ、少子化対策や市内移住を促進するため、新婚世帯への住居費および引っ越し費用の一部を補助します(助成を拡充し、最大60万円)。
- **高齢者等安心見守り支援事業**……………316万円
独居高齢者などが不安なく暮らせるよう、急な疾病や事故などで意思表示や安否確認ができなくなった時に備え、緊急連絡先や終活情報の登録などを行います。
- **花川中央地域包括支援センター運営事業**……………2,032万円
地域包括ケア推進の中心的役割を担う地域包括支援センター機能を強化するため、花川地区に新たに地域包括支援センターを設置します。
- **公共施設照明LED化事業**……………956万円
市の所管する施設から排出されるCO₂の削減を図るため、公共施設の照明をLED化します。

令和2年度 予算の執行状況

(令和3年3月31日現在)

決算額は、5月31日までの出納整理期間を経て確定します。支出額に対して資金不足が見込まれる際は、一時的に借り入れて対応しています(3月31日現在の一般会計一時借入金残高0円)。

◎一般会計

歳入歳出予算額
378億4,875万円
執行率(歳入)
88.3%
執行率(歳出)
93.6%

※予算額は繰越事業(R1→R2)を含む

◎特別会計

区分	歳入歳出予算額	執行率(歳入)	執行率(歳出)
国民健康保険	72億9,476万円	85.1%	89.4%
国民健康保険診療所	1億7,216万円	76.1%	94.1%
後期高齢者医療	8億9,200万円	96.0%	98.2%
介護保険	51億1,193万円	98.2%	90.6%
介護サービス	2億4,385万円	89.0%	99.6%
個別排水処理施設整備	6,587万円	50.2%	65.6%
土地取得	1億7,119万円	99.5%	99.5%

◎企業会計

区分	収益的収支		資本的収支	
	収入額	支出額	収入額	支出額
水道※1	20億8,965万円	19億3,560万円	5億2,239万円	10億6,400万円
公共下水道※2	15億5,867万円	14億6,722万円	7億1,967万円	12億3,353万円

※1 給水人口 58,000人 / 給水戸数 28,277戸 / 有収水量 513万154m³ ※2 水洗化人口 54,414人 / 水洗化世帯数 26,031世帯 / 有収水量 448万7,189m³

借入金(市債)の残高

借入金の残高は約461億4,400万円で、令和元年度決算と比較して**11億2,800万円の減**となりました。

- **一般会計** 約313億4,000万円
- **特別会計** 約3億700万円
- **企業会計** 約144億9,700万円

A

借入金(市債)の残高は令和2年度末で、1人当たり約79万円(一般会計54万円、特別会計・企業会計25万円)です。令和元年度末と比べると、1人当たり約2万円の減となりました。

市民1人当たりの借入金(市債)は、どのくらい?